

佐久地域災害・救急医療体制検討協議会

会長 金澤秀典 様

救急医療体制整備検討部会における検討・提言事項について（報告）

佐久地域の救急に関する諸課題について調査・研究するため、平成24年7月13日実施の佐久地域災害・救急医療体制検討協議会において設置された、救急医療体制整備検討部会を以下のとおり実施し、検討・提言事項をまとめたので報告する。

平成25年7月24日

救急医療体制整備検討部会

部会長 雨宮雷太

救急医療体制整備検討部会 提言

1 再構築後の佐久総合病院の、本院及び医療センターの位置付けについて、以下のとおり整理する。

- ① 本院は、二次救急医療に参加
- ② 医療センターは、三次救急及び専門医療に特化

2 救急医療体制の効率化を図るためには、関係者が相互に情報共有等を行い、各々の役割に基づいた、より緊密な医療連携体制を構築する必要がある。

このため、空床情報等の救急医療に係る情報を、関係者が日々共有する新たな仕組みを作成し、これを実施する。

3 佐久地域の住民が、地域の医療の仕組みを正しく理解し、各医療機関に適切に受診できるよう、関係者があらゆる方法で広報を行い、住民への周知を徹底させる。

以上